ひもパンの天使
Hamina Mitani Presents
Himopan Angel
スピリッツ賞出身のニューウェーブ!!!
彼女は宇宙からやってきた。
「月!スピ」発!!
次世代新鋭作家・読切連弾!!
新魂!!!!!
第2弾
三谷はみな

ボクらの平凡な日常に、天使が舞い降りた―― パンツへの愛を込めてラブコメディーの始まり!!

!!
わっ。
うわっ。
うわああああああああ!!
ガターン

天使は、

ずっとにこにこと地球人に友好を説いていた。
はい、地球人になれるんです。

そして天使は—

そして地球は、天使の受け入れを始めた。30歳になっても、それは

結婚できなかった男女の所に天使を配給するという単純なもの。

なのに俺、山口春男(はるお)はまだ一人だ。
いや――
おかしいと思いませんか？部長。

なんで部長のとこに天使が来て、
俺のトコには来ないんすか！

日頃の行い？
うわー！出たー！運をそうやって自分の手柄みたいに言うやつ！
ずるいっすよ部長!!

じゃあ、あの天使の名前、教えてやろうか？
マジっすか！
うちに来た天使に聞いてやった。

アリーだ。
アリー…！

いい名前だなぁ……

きっとやさしくて…… おしとやかで……

そしてきっと……

いや、絶対にそうさ……

す……

パンツは綿(めん)100%。

ちょっと待て!

パァーーン

ま、

来ないよなぁ。

ピンポーン

まさか…

まさか本当に!!

バーン

ガチャ

だだだだだだだ

はじめまして。

天使のイギーです。

今日からよろしくお願いします――

えっ!?

アリーさんが来ると思ってたんでしょ。
ププ
フン
来るわけないじゃん、アリーさんは大人気なんだよ？
うわあああああああああああああああ!!
聞きたくなかった！
イギーだっけ？
そうよ。
…まぁあがれよ。
はー
アリーさん
あがって…
いいの？
だってうちに来たのはお前なんだろ？
散らかってるけど…
うん、汚い。
ズバァ

違うんすよ
おおおおお
おぉぉぉ！

確かに部屋片付いたし！
ピカー
メシもうまかったけど…！
うまっ

天使ってそうじゃないだろ――！
もっと色気とか色気とか
キャンセルしなかったのか？
えっ。

配給されて一週間なら、別の天使にできるぞ？
てゆか仕事しろ
キャンセル…
うーむ

ただいまー。
うっわ！帰宅早っ。
友達いないの？
キャンセルだ…！

でも、
キャンセ…
私を家に
入れてくれたの、
あんたが
初めて
なんだよね。
なんだ！
その目つき！
うっわ
ブス！
貧乳！
「日帰りの天使」
って呼ばれて
たんだ。
だから…
あんた30まで
独身なの
わかるわー。
私を断れない
ひダなやさしさー
ぷ
黙れ！

この献立…
昨日好きって言ってたじゃん。
すげー！！
マジで好物ばっかじゃん！
すげーすげー
ガツガツ
子供っぽいの好きなんだね。
ほっとけ！

うまい！
うまいよ！！
もっ
もっ
もっ
イギー
すごいよ！！

イギーは
料理どうやって
覚えたの？
もっ
もっ
別に。
地球の本読んだり…
アリーさんに
教わったりとか。

イギーを
追い返した奴ら
バカだよなぁ。
こんなうまいメシ
作ってもらえたのに。

………
ありがと。

湯加減どう？
カポーーン
サイコーー！
布団干しといたから。
ふかふか！
ぼふーー
今日もカレー！

一週間後
なんだろう…満たされてしまった…
シャク

シャワー
あんな天使もいいもんだな…

シャワーーー

ちょっとだけ…
カラ

シャワー

…ひもパンの何が悪いのよ。

悪い！

ハア!?

私は……!

パンツはやっぱり綿100ってのが、女子のお腹に優しいんだろ？

くどくど

それに天使としてのイメージってものをもっとさぁ、考えてさぁ…

くどくど

だったら…

くどくど

キャンセルすればいいじゃない……!
ぐぐぐ……

は?
死ね!
ダッ

イギー!

イギー!!

イギーはね、
元々はださいパンツをはいていたんだよ。
うちの天使
はじめましてモレです
ぺらっ
ぎゃっ！
まー イギーったら♡
アリーさん！
あなたねぇ、
そんなのはいてるから帰されるのよ。
ひもとかはきなさいよ。
ひも!?
そうよー。
ガーン

天使のイメージは純情、可憐。
だけど、そんなイメージだけじゃ男は落とせない。
男性の心をつかむには、そう！ギャップ！
ひもでしょう！
パァーーン
嫌です！
はずかしいー!!
そんなわけで…
キャンセル続きのイギーはやっぱり、
ひもパンをはかなきゃダメだと思い込んでてね。

イギーのパンツには
そんな想いが
あったんだよ？
イギー!!
おー
バーン
お

はーはー
はーはー
闇雲に走り回っても見つかるはずないか…

えっ。
わあああああああああああああああああ！
イギー⁉
綿？
違う！
違うのよこれは！友達に頼まれて…

イギー
ひょっとして
お前、
俺のこと…
違う違う
違ーう!!
だから!
やめて!
そうじゃないの!!
もわ

俺…

ブチィッ

わかったわよー!

認めりゃ
いいんでしょ
認めりゃー!

おふ!

ふぁわっ

天使は、
は、
羽根が…
本当に
恋をすると、

す…
好きなのよ。
だから…
イギー…

〝羽根〟が落ちて
〝人〟になるという。
お、
俺も…
ぎゅ
ワァァァー
!!

僕達は
「恋」ができます。
そしてその時、
僕らは相手の
種族になることが
できるのです。

ただいまー。
お帰りー。

俺の天使は、
頑なに〝ひも〟をやめない。
この前、羽根落ち記念に綿パン買ってやったろー？
あれはいつはくの？、
ハァー？
あれは私の宝物なの。
はけるわけないでしょ？
今日も天使は、
そっか。
そーよ。
こんなことを言うのだ。
面倒でも素直じゃなくても、最高の天使♡ 三谷はみな氏の次回作にご期待ください!!

［ひもパンの天使］―完―